

ルームエアコン用消音／防虫弁

おとめちゃん

(型番：DHB－1416)

技 術 資 料

2008年 3月 10日

因幡電機産業株式会社

技術開発センター

1. 用 途

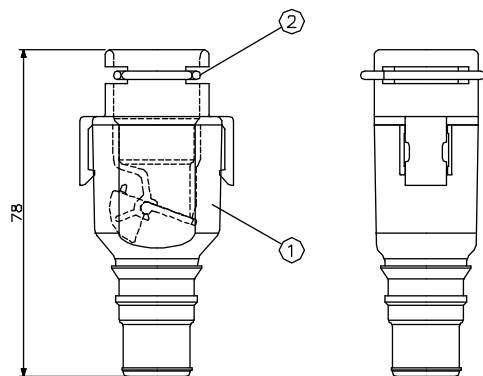
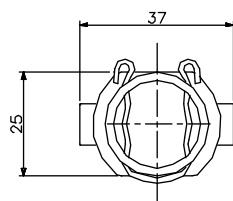
高気密住宅では、屋内外の気圧差によって外気がドレンホースから屋内に逆流し、ドレン排水のたまり部分でポコポコ音が発生することがあります。

本製品は、ポコポコ音を防止しながらドレン排水をスムーズに排出できる逆流防止弁です。また、屋内への虫の侵入や異臭抑制の効果もあります。

2. 特 長

- ・透明色で、内部の状況が確認できます。
- ・分解点検や、弁の清掃が簡単にできます。
- ・当社ハイクオリティドレンホース **DHQ-14**、**16** 何れにも使用できます。

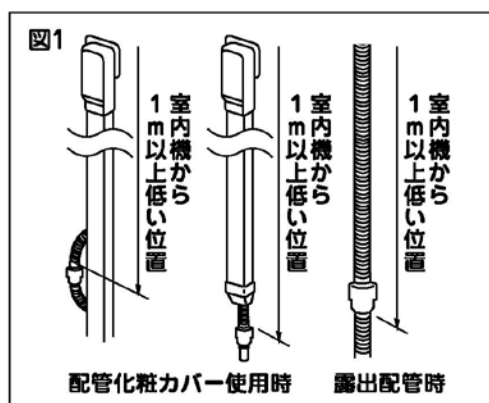
3. 製品仕様



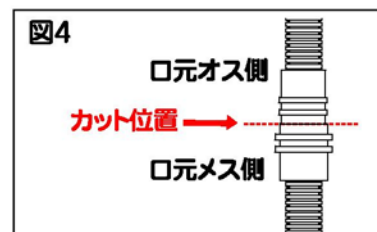
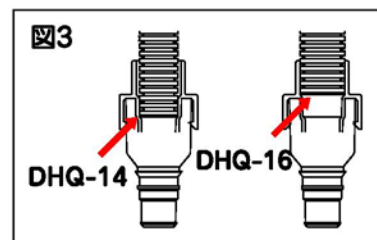
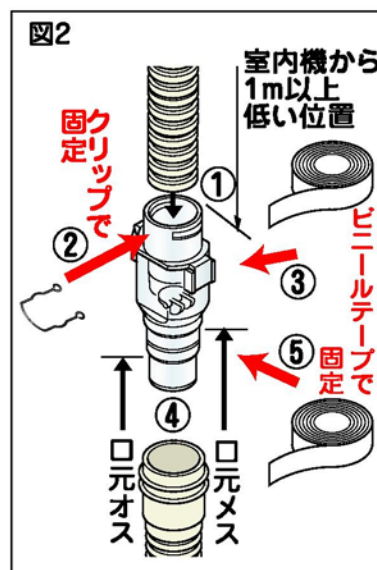
材質	①本体：アクリル樹脂 ②クリップ：ステンレス
色	クリアー
使用環境温度	0～60℃

4. 施工方法

- ・取り付けは、室内機から1 m以上低い位置で、垂直に行ってください(図1参照)。傾けたり、横向きで使用しないでください。なお、ドレンホースの曲がり癖等で垂直が保てない場合は、ドレンサドル等でドレンホースを固定してください。
- ・配管化粧カバーをご使用の場合は、化粧カバーで覆い隠さないようにしてください。
- ・ドレンホースとの接続は図2の①から⑤に示す通りにしてください。なお、接着剤は使用しないでください。



- ①上側のドレンホースの接続は、ジャバラ部分でカットし、差込位置までしっかり差し込みます。(図3参照)
- ②クリップをドレンホースのジャバラ部分の谷に当るように奥まで差し込みます。
- ③クリップが外れないようにビニルテープを上から巻き付けます。
- ④下側のドレンホースの接続は、ドレンホースの口元部分でカットし(図4参照)、口元のミゾ部にはまるまで挿入します。
- ⑤本製品とドレンホースをビニルテープで固定しますが、テープで弁が隠れないようにしてください。

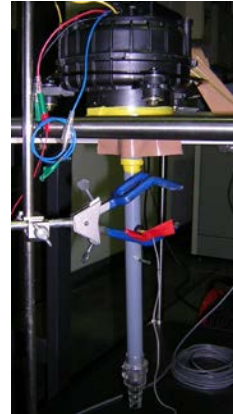
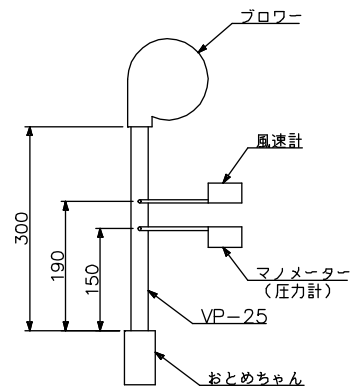


- ・施工中や施工後に引張らないようにご注意ください。本製品やドレンホースを強く引張ると、接続が外れる場合があります。
- ・施工後は、弁が正しく動作しドレンホース端末より排水されていることを確認してください。

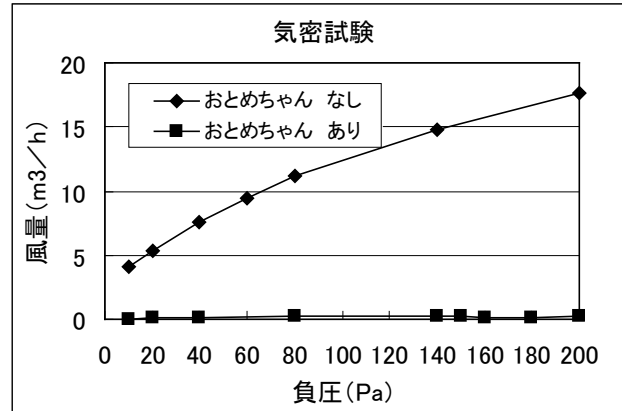
5. 気密性能

5-1. 試験内容

- ① マノメーターを見ながら、指定の負圧(管内外の気圧差)になるようブロワーを調節する。
- ② その時の風速計の値を読み取る。
- ③ 風速と VP 管内径から、風量を算出する。



5-2. 試験結果



※本データは実測値であり、保証値ではありません。

6. 注意事項

6-1. 使用上の注意事項

- ・本製品はルームエアコンのドレン排水用です。他の用途に使用しないでください。
- ・接続するドレンホースは、当社ハイクオリティドレンホース DHQ-14、16 専用です。他のドレンホースに取付けた場合、ホースが外れて水漏れすることがあります。
- ・室内配管や隠蔽配管、配管化粧カバー内では使用しないでください。
- ・本製品は、外気の進入を完全に防止するものではありません。
- ・極端な室内側負圧環境下では効力を発揮しない場合があります。
- ・本製品は定期的な点検が必要です。夏季冷房運転開始時期及び、長時間使用しなかったり付着物などがある場合は、弁を点検・清掃してください。くわしくは添付の「使用上のご注意」をご覧ください。
- ・エアコン洗浄の際は、本製品を取り外してから行ってください。外さなかった場合、ドレンパンやドレンホース内部に溜まっていたゴミ等が、本製品の弁につまり逆流する恐れがあります。

6-2. 施工上の注意事項

- ・本製品は樹脂製です。高温になる場所や衝撃を受けたり歪みがかかる場所での使用、保管はできません。
- ・施工の際は、ドレンホースに十分な水勾配があり、かつ配管途中にトラップが無いことを確認してください。
- ・接続したドレンホースが万一外れて水漏れしても影響のない位置に取付けてください。
- ・本製品を取付けた配管は、異臭を伴う排水管に接続しないでください。
- ・本製品は清掃又は交換を要します。周囲にメンテナンス用の空間を十分に設けてください。

6-3. 施工業者様へ

- ・本製品は定期的な点検及びお手入れが必要です。添付の「使用上のご注意」の内を使用者様へご説明のうえ、同書をお渡し願います。

以上

お客様へ大切なお知らせとお願い

「使用上のご注意」

お客様のルームエアコンの排水ホースには、消音／防虫弁 DHB-1416 が設置されています。

本製品は、定期的な点検及びお手入れが必要です。

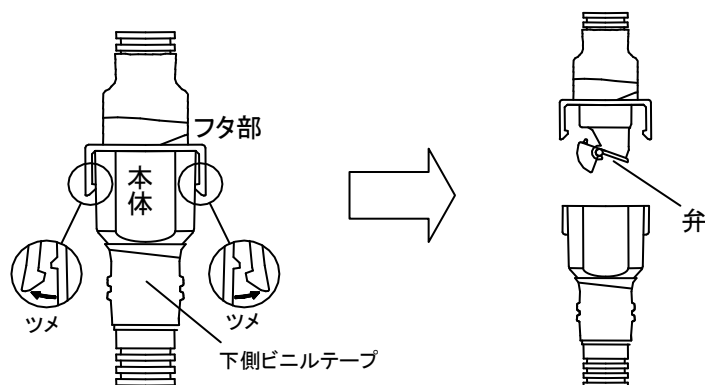
下記注意事項をよく読んでご使用頂くとともに、本書を大切に保管願います。

- 夏季冷房運転開始時期及び長時間使用しなかったり付着物などがある場合は、分解清掃して正常に弁が動作することを確認してください。
付着物などで弁が正常に動作しない場合は交換してください。

「分解清掃方法」

ルームエアコンが停止していることを確認し、下図のようにフタ部の2箇所のツメを開き本体からフタ部を分解したのち、「弁」をきれいに水洗いしてください。

また、排水ホースが固定されている場合等で、分解が困難な場合は、下側のビニルテープを一旦はがし、下側の排水ホースを抜き取ったあと、上記の方法で分解し、清掃してください。



清掃後は、分解と逆の手順で元どおりに組み立てて完了です。

- エアコン洗浄の際は、本製品を取り外してから行ってください。

上記の注意事項をおこたりますと、弁が開かずにドレン排水が室内機から漏水する恐れがございます。

INABA DENKO

因幡電機産業株式会社 因幡電工事業部

<http://www.INABA-DENKO.com/>